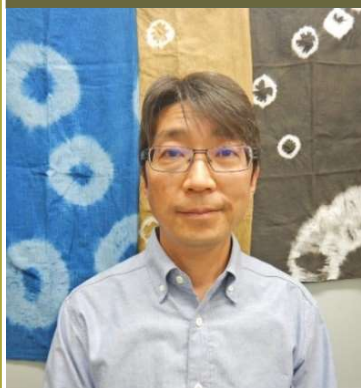


令和8年度 第3回海老名市民講座「まな ^{びーな} BINA」



テーマ

「生活文化体験：草木を使った 染色の紹介と藍染体験！」

講師 藤吉 正明 氏 東海大学教養学部教授

私たちの身のまわりには、様々な植物が生育し、それらを昔から「衣・食・住」という形で生活に取り入れてきました。本講座では、その中の「衣」に着目し、どのような植物が染色の材料として活用できるのか、また染色にはどのようなやり方があるのか、それらを学んだ上で、タデ科の藍植物（タデアイ）を使用した藍染体験を実施します。身近な植物の利活用や藍染染色に興味のある方は、ぜひご参加ください。

第1回 「草木を用いた3種類の染色のやり方」[講義：全員受講]

令和8年 10月 2日（金）14:00～15:30

会 場：えびな市民活動センター（ビナレッジ）1階 ホール

第2回 「タデアイの生葉を用いた藍染体験」[体験活動]

※第2回は、受講の皆様を2組（A・Bグループ）に分けて実施します。

A 令和8年 10月 9日（金）14:00～15:30 [Aグループ受講]

B 令和8年 10月 16日（金）14:00～15:30 [Bグループ受講]

会 場：えびな市民活動センター（ビナレッジ）3階 調理室



海老名市イメージキャラクター えび～にゃ

【講師プロフィール】

所属は、東海大学教養学部人間環境学科及び東海大学大学院人間環境学研究科であり、大学院修了後から約20年勤務している。

専門は、植物生態学と植物民俗学である。植物生態学としての研究内容は、「里山地域における動植物の分布調査」や「絶滅危惧種の保全活動の実践」、「海岸地域に生育する植物の定着要因の解明」、「植物と菌類との共生関係の解明」等である。また、植物民俗としての研究内容は、「地域植物を活用した濃染植物の探求：草木染」や「草木や花を用いた教材開発：草花遊び」等であり、それらの成果を用いて小・中学校での出前授業等の環境教育活動も実施している。

主催：海老名市 対象：市内在住・在勤・在学で、全2回受講できる方

定員：48人 [A・Bグループ 各24人] ※申込時にAまたはBのどちらを希望するかをお伝えください

お申込み：9月2日（水）から電話で学び支援課へ ☎ 046-235-8411（直通）